JIS Z 2305 に基づく JSNDI

ＵＴ実技試験対策講習会のご案内

令和７年７月４日
主催　千葉県非破壊検査研究会
共催　(協)千葉県鐵骨工業会

千葉県非破壊検査研究会では，(一社) 日本非破壊検査協会 (JSNDI) が実施する非破壊試験認証資格の実技試験対策講習会を下記により開催いたします。

対象は，超音波探傷試験 UT レベル 1 及び UT レベル 2 の再認証受験者です。

本講習会は，主催者側で準備する JSNDI 仕様の探傷器，Ｇタイプ及びＲタイプ探傷器によるレンタル受講と併せて，受験申請時に「実技選択」欄で探傷器の持込受験を申請した「JSNDI が認めた探傷器」の持込受講が可能です。JSNDI が認めた持込受験が可能な探傷器の機種及び注意事項の詳細は，JSNDI ホームページにて確認して下さい。

今期よりレベル 2 再認証試験の課題が変更されます。従来の曲面材溶接部の斜角探傷試験は鍛鋼品の垂直探傷試験に代わり，DGS 線図を用いたきずの大きさの推定を行う課題になります。当講習会におきましても，この変更に対応すべく，試験体の準備を整えているところです。

なお，今春再認証試験を受験された方で，今回 A2 (再認証再試験) 受験の方は従来の曲面材での受験となるため，本講習会では曲面材・鍛鋼品両方の受講コースを準備しております。

記

１．受講対象：(一社)日本非破壊検査協会が東京地区で 8 月 20 日～24 日に実施する再認証実技試験の受験を予定されている方。
前記の試験日程でない方は受講をお断りいたします。

２．講習会場：千葉市稲毛区天台６－１３－１
千葉県産業支援技術研究所　天台庁舎　１階会議室

３．開催期日：令和７年８月４日（月）～8 月 8 日（金）受講時間は 9:00～16:20

各コースと日程及び定員

受講コース	日　　程	定員	受　講　料	
			CNDI 会員	非会員
レベル 1	8 月 4 日(月)～8 月 5 日(火) (2 日間ｺｰｽ)	最大 8 名	**ﾚﾝﾀﾙ受講 35,000 円** 持込受講 25,000 円	**ﾚﾝﾀﾙ受講 40,000 円** 持込受講 30,000 円
レベル 2	8 月 6 日(水)～8 月 8 日(金) (3 日間ｺｰｽ)		**ﾚﾝﾀﾙ受講 50,000 円** 持込受講 40,000 円	**ﾚﾝﾀﾙ受講 55,000 円** 持込受講 45,000 円

※千葉県鐵骨工業会所属の方は会員扱いとなります。
※全コース先着順で受付けます。

４．申込み方法

受講申込みは，E-mail にて ut.seminar@chiba-ndi.com 宛に以下の４項目をご記入の上お申し込み下さい。（書式は自由です）

①受講者名

②受講コース（レベル１またはレベル 2）

レベル 2 の受講者は，受験票の秋期 A0 受験か，春期 A2 受験かを明記してください。（事務局からも確認の連絡をさせていただきます）

③探傷器レンタルの方は受験時のタイプ（Ｇ，Ｒ）を明記して下さい。

探傷器持込受講される方は「持込受講」とご記入の上，探傷器のメーカ及び型式名を明記してください。

④連絡先（所在地及び連絡先電話番号，ＦＡＸ番号，メールアドレス）

受付確認後「受付確認と受講票」をメールにて返信いたします。

受講に関する申込みやお問合せ等は，**信明ゼネラル株式会社の CNDI 講習会担当者（電話番号 03-3578-1351）**が承ります。

５．受講料の振込先

銀　行　名	支店名	口座番号	口　座　名　義
ゆうちょ銀行	○五八 (ｾﾞﾛｺﾞｰﾊﾁ)	普通　8906035	千葉県非破壊検査研究会 (ﾁﾊﾞｹﾝﾋﾊｶｲｹﾝｻｹﾝｷｭｳｶｲ)

※受講受付メールを受信後，振り込みをお願いいたします。

※振込用紙を領収証に代えさせていただきます。

※当研究会は免税事業者扱いです。したがって，適格請求書の発行は行わず，消費税を含む請求はいたしません。

６．持参品：関数電卓，筆記具，探傷作業のできる服装。

探傷器持込受講者は探傷器・電源ケーブル。（探触子，探傷ケーブルは主催者側で準備します）

７．その他

受講者はデジタル探傷器の測定範囲の調整，入射点及び屈折角の測定，エコー高さ区分線の作成方法を NDI 発行の実技参考書又は JSNDI ホームページにて理解した上で，講習会に臨んでください。

本講習会の目的は受験対策であるため，**各種探傷装置の取扱い方法は簡略化し，**角材，板材の垂直探傷及び溶接試験体によるきずの検出と評価方法に重点をおいた講習となります。効果的に講習会を進行させるため，**探傷器の取扱いについて必ず予習を行った上**でご参加下さい。

JSNDI 探傷器Ｒタイプ及びＧタイプの詳細は JSNDI ホームページをご覧ください。

http://www.jsndi.jp/qualification/pdf/EA7-3_digitalut_kihon_sousa_20200101.pdf

８．新型コロナウイルス感染防止対策について

受講される方はマスクの着用を推奨します。会場入り口や机上にはアルコール消毒液を用意しておりますので，都度消毒を行ってください。

また，発熱（37.5℃以上）している方や風邪症状のある方は受講をお断りすることがございますので，予めご了承下さい。

交通案内：

バ　ス：ＪＲ稲毛駅東口　京成バス，あやめ台団地経由草野車庫行きまたは，こてはし団地行きにて，千葉都市モノレールスポーツセンター駅停留所下車

千葉モノレール：JR 千葉駅から千城台行きに乗車し，スポーツセンター駅下車

自動車：京葉道路「穴川ＩＣ」から国道１６号線を柏・八千代方面に出て，千葉モノレールスポーツセンター駅前の信号を右折。

※駐車場あります

千葉県産業支援技術研究所は，天台庁舎と加曽利庁舎に分かれています。講習会は天台庁舎にて実施します。

Google MAP 等の地図アプリを使用する方は「千葉県産業支援技術研究所天台庁舎」で検索してください。

また，Yahoo!カーナビでは加曽利庁舎が表示されてしまいますので，「稲毛区天台６－１３－１」で検索してください。